



## 平成29年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年5月12日

上場会社名	株式会社イントラスト	上場取引所	東
コード番号	7191	URL	http://www.entrust-inc.jp
代表者	(役職名)代表取締役社長 (氏名)桑原 豊		
問合せ先責任者	(役職名)取締役執行役員 (氏名)太田 博之	(TEL)	03(5213)0250
定時株主総会開催予定日	平成29年6月22日	配当支払開始予定日	平成29年6月8日
有価証券報告書提出予定日	平成29年6月23日		
決算補足説明資料作成の有無	: 有		
決算説明会開催の有無	: 有 (機関投資家・アナリスト向け)		

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期の業績 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期	2,713	2.4	608	12.3	598	10.6	409	△21.9
28年3月期	2,650	△6.9	541	—	541	—	524	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
29年3月期	45.98	42.41	33.6	25.8	22.4
28年3月期	65.07	—	1,090.9	37.7	20.4

(参考) 持分法投資損益 29年3月期 一百万円 28年3月期 一百万円

(注) 当社は、平成28年12月7日に東京証券取引所マザーズ市場に上場したため、平成29年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額は、新規上場日から平成29年3月期末日までの平均株価を期中平均株価とみなし算定しております。

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期	3,168	2,058	64.9	186.35
28年3月期	1,461	384	25.8	45.42

(参考) 自己資本 29年3月期 2,057百万円 28年3月期 377百万円

### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
29年3月期	343	△30	1,265	2,259
28年3月期	469	△155	△148	681

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
29年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00	88	17.4	6.9
30年3月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00		20.7	

(注) 平成29年3月期期末配当金の内訳 普通配当6円00銭 記念配当2円00銭

### 3. 平成30年3月期の業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,412	8.1	329	21.1	329	22.0	209	20.5	18.97
通期	2,891	6.6	671	10.3	649	8.5	427	4.4	38.70

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |   |   |
|----------------------|---|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : | 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : | 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : | 無 |
| ④ 修正再表示              | : | 無 |

(注) 詳細は、添付資料P.10「会計方針の変更」をご覧ください。

(2) 発行済株式数 (普通株式)

- |                      |
|----------------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) |
| ② 期末自己株式数            |
| ③ 期中平均株式数            |

29年3月期	11,042,361株	28年3月期	8,313,861株
29年3月期	—株	28年3月期	—株
29年3月期	8,898,750株	28年3月期	8,054,160株

※ 決算短信は監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記載等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は平成29年5月23日(火)に機関投資家・アナリスト向け説明会の開催を予定しております。  
決算補足説明資料については、作成後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	7
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(会計方針の変更) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(持分法損益等) .....	11
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、雇用・所得情勢が堅調に推移し、緩やかな回復基調が続いているものの、中国等新興国経済の減速懸念や英国の欧州連合(EU)離脱、米国新政権への移行など、世界経済の不確実性の高まりを受け、先行き不透明な状況が続いております。

当社の関連業界である住宅関連業界においては、空室率の増加が懸念されるものの、賃貸住宅の着工戸数の増加は継続しております。

このような事業環境のもと、当社はこれまで培ってきた家賃債務保証のノウハウを活かし、様々な分野における独自の保証サービス及びソリューションサービスの開発・提案・販売に取り組んでまいりました。

保証サービスにおいては、既存顧客である大手不動産管理会社が管理する賃貸物件を対象とした保証サービスが、ソリューションサービスへシフトする中、家賃債務保証商品を主軸として、介護費用保証商品及び医療費用保証商品の拡販に注力いたしました。

ソリューションサービスにおいては、保証関連の業務受託サービスが順調に推移したほか、保証サービスから派生したDoc-onサービスが好調に推移しております。また、不動産管理会社を対象とした保険募集の業務受託サービスを開始いたしました。

また、当社は今後のさらなる事業拡大を目的に、平成28年12月7日付で東京証券取引所マザーズに株式を上場いたしました。

以上の結果、売上高に関しては、ソリューションサービスへのシフトが進み、保証サービスは、1,547百万円(前期比14.8%減)となったものの、ソリューションサービスは、保証関連の業務受託サービスである特化型ソリューションサービスなどが順調に伸張し、1,165百万円(前期比39.6%増)となり、合計で2,713百万円(前期比2.4%増)となりました。営業利益に関しましては、売上が順調に推移したこと、貸倒引当金及び保証履行引当金繰入額が抑制されたことなどにより、608百万円(前期比12.3%増)となりました。経常利益に関しましては、上場関連費用として100百万円を計上したことなどにより、598百万円(前期比10.6%増)となり、当期純利益は、409百万円(前期比21.9%減)となりました。

なお、当社は総合保証サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### ① 資産の部

当事業年度末における総資産は、3,168百万円となり、前事業年度末に比べ1,707百万円増加となりました。

流動資産は、2,957百万円となり、前事業年度末に比べ1,726百万円増加となりました。これは、貸倒引当金が85百万円増加したものの、平成28年12月7日付での東京証券取引所マザーズ市場への上場にあたり公募増資を行ったこと、平成28年12月27日を払込期日とするオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資を行ったこと、及びストック・オプションの権利行使などにより、現金及び預金が1,577百万円増加したこと及び、売掛金が53百万円増加、立替金が199百万円増加したことなどによります。

固定資産は、210百万円となり、前事業年度末に比べ19百万円減少となりました。これは、有形固定資産が130百万円減少したことなどによります。

#### ② 負債の部

当事業年度末における負債合計は、1,109百万円となり、前事業年度末に比べ32百万円増加となりました。

流動負債は、1,037百万円となり、前事業年度末に比べ41百万円増加となりました。これは、前受収益が64百万円、保証履行引当金が40百万円減少したものの、未払法人税等が174百万円増加したことなどによります。

固定負債は、71百万円となり、前事業年度末に比べ8百万円減少となりました。これは、固定負債その他が70百万円減少したことなどによります。

#### ③ 純資産の部

当事業年度末における純資産合計は、2,058百万円となり、前事業年度末に比べ1,674百万円増加となりました。これは、平成28年12月7日付での東京証券取引所マザーズ市場への上場にあたり公募増資を行ったこと、平成28年12月27日を払込期日とするオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資を行ったこと、及

びストック・オプションの権利行使などにより、資本金が635百万円、資本準備金が635百万円増加したことによります。また、当期純利益409百万円を計上したことにより、利益剰余金が同額増加したことなどによります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物の残高は、2,259百万円となり、前事業年度末に比べ1,577百万円増加(前事業年度は165百万円の増加)となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は、以下のとおりであります。

#### ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金の増加は、343百万円(前事業年度は469百万円の増加)となりました。主な増加要因は、税引前当期純利益598百万円、貸倒引当金の増加額85百万円などであります。一方、主な減少要因は、保証履行引当金の減少額40百万円、売上債権の増加額53百万円、立替金の増加額199百万円、前受収益の減少額58百万円などであります。

#### ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金の減少は、30百万円(前事業年度は155百万円の減少)となりました。主な減少要因は有形及び無形固定資産の取得による支出30百万円などであります。

#### ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金の増加は、1,265百万円(前事業年度は148百万円の減少)となりました。主な増加要因は、株式の発行による収入1,025百万円などであります。

### (4) 今後の見通し

当社の主力商品である家賃債務保証を取り巻く環境は、保証会社の利用そのものが定着し、今後も保証会社の利用割合は高まることが予想されております。また、保証サービス及びソリューションサービスの対象となる賃貸物件に関しましても、人口の減少が見込まれるものの、少子高齢化・核家族化の影響を受け、世帯数の増加が見込まれており、賃貸物件数は増加が見込まれております。

このような市場環境の中、当社は総合保証サービス会社として、家賃債務保証で培ったノウハウを、新たな分野である介護費用保証及び医療費用保証に展開するとともに、ソリューションサービスの拡販に取り組んでまいります。

次期(平成30年3月期)の業績見通しにつきましては、収益面では、当社の主要な業務委託先が管理する賃貸物件を対象とした当社サービスのソリューションサービスへの移行による影響により、ソリューションサービスの対象契約者数の増加が見込まれます。損益面では、対象契約者の増加に伴う人件費等の増加により営業費用の増加が見込まれており、結果として、売上高2,891百万円(前期比6.6%増)、営業利益671百万円(前期比10.3%増)、経常利益649百万円(前期比8.5%増)、当期純利益427百万円(前期比4.4%増)を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当事業年度 (平成29年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	681,641	2,259,589
売掛金	113,467	167,206
立替金	495,397	694,653
前払費用	255,774	228,121
繰延税金資産	24,470	32,284
その他	1,710	2,300
貸倒引当金	△341,517	△426,806
流動資産合計	1,230,943	2,957,348
固定資産		
有形固定資産		
建物	45,910	48,509
減価償却累計額	△5,747	△14,953
建物(純額)	40,163	33,556
車両運搬具	14,928	14,928
減価償却累計額	△7,716	△10,219
車両運搬具(純額)	7,212	4,708
工具、器具及び備品	21,741	21,947
減価償却累計額	△7,354	△11,918
工具、器具及び備品(純額)	14,386	10,029
有形固定資産合計	61,761	48,294
無形固定資産		
ソフトウェア	50,048	42,287
無形固定資産合計	50,048	42,287
投資その他の資産		
投資有価証券	1,268	1,359
長期前払費用	10,216	12,146
その他	106,893	106,813
投資その他の資産合計	118,377	120,318
固定資産合計	230,188	210,901
資産合計	1,461,131	3,168,249

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当事業年度 (平成29年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,874	1,939
未払金	131,352	101,114
未払費用	2,030	2,702
未払法人税等	25,983	200,111
前受金	643	286
預り金	3,589	3,826
前受収益	670,930	606,371
賞与引当金	37,583	39,423
保証履行引当金	122,502	82,139
その他	34	41
流動負債合計	996,525	1,037,955
固定負債		
資産除去債務	32,986	33,091
繰延税金負債	6,423	4,895
その他	41,020	33,709
固定負債合計	80,430	71,696
負債合計	1,076,956	1,109,652
純資産の部		
株主資本		
資本金	391,507	1,026,979
資本剰余金		
資本準備金	178,076	813,548
資本剰余金合計	178,076	813,548
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△192,244	216,929
利益剰余金合計	△192,244	216,929
株主資本合計	377,338	2,057,457
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	239	302
評価・換算差額等合計	239	302
新株予約権	6,597	837
純資産合計	384,175	2,058,597
負債純資産合計	1,461,131	3,168,249

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
売上高	2,650,728	2,713,146
売上原価	1,405,304	1,432,834
売上総利益	1,245,423	1,280,311
販売費及び一般管理費	703,547	671,845
営業利益	541,876	608,465
営業外収益		
受取利息	91	9
受取配当金	16	20
雑収入	27	3
営業外収益合計	135	32
営業外費用		
支払利息	1,010	—
固定資産除却損	0	—
上場関連費用	—	10,305
営業外費用合計	1,010	10,305
経常利益	541,001	598,192
税引前当期純利益	541,001	598,192
法人税、住民税及び事業税	35,086	198,388
法人税等調整額	△18,152	△9,369
法人税等合計	16,934	189,018
当期純利益	524,066	409,174



## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越 利益剰余金	利益剰余金 合計	
当期首残高	324,000	110,568	110,568	△716,311	△716,311	△281,742
当期変動額						
新株の発行	67,507	67,507	67,507			135,014
当期純利益				524,066	524,066	524,066
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)						
当期変動額合計	67,507	67,507	67,507	524,066	524,066	659,081
当期末残高	391,507	178,076	178,076	△192,244	△192,244	377,338

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	246	246	—	△281,496
当期変動額				
新株の発行				135,014
当期純利益				524,066
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)	△6	△6	6,597	6,590
当期変動額合計	△6	△6	6,597	665,671
当期末残高	239	239	6,597	384,175

当事業年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越 利益剰余金	利益剰余金 合計	
当期首残高	391,507	178,076	178,076	△192,244	△192,244	377,338
当期変動額						
新株の発行	635,472	635,472	635,472			1,270,944
当期純利益				409,174	409,174	409,174
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)						
当期変動額合計	635,472	635,472	635,472	409,174	409,174	1,680,118
当期末残高	1,026,979	813,548	813,548	216,929	216,929	2,057,457

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	239	239	6,597	384,175
当期変動額				
新株の発行				1,270,944
当期純利益				409,174
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)	62	62	△5,760	△5,697
当期変動額合計	62	62	△5,760	1,674,421
当期末残高	302	302	837	2,058,597

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	541,001	598,192
減価償却費	19,151	28,546
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	171,756	85,289
賞与引当金の増減額 (△は減少)	11,285	1,839
解約返戻引当金の増減額 (△は減少)	△2,326	—
保証履行引当金の増減額 (△は減少)	△4,595	△40,363
受取利息及び受取配当金	△107	△29
支払利息	1,010	—
固定資産除却損	0	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△38,282	△53,739
前払費用の増減額 (△は増加)	65,358	25,723
未収入金の増減額 (△は増加)	208,658	△590
立替金の増減額 (△は増加)	△88,079	△199,255
仕入債務の増減額 (△は減少)	△84,795	64
未払金の増減額 (△は減少)	△92,046	△20,487
前受収益の増減額 (△は減少)	△207,539	△58,019
その他	1,084	16,657
小計	501,534	383,827
利息及び配当金の受取額	107	29
利息の支払額	△1,010	—
法人税等の支払額	△31,423	△40,503
営業活動によるキャッシュ・フロー	469,208	343,352
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△56,207	△30,672
有形及び無形固定資産の売却による収入	453	—
差入保証金の差入による支出	△101,596	△209
差入保証金の回収による収入	2,329	289
投資活動によるキャッシュ・フロー	△155,020	△30,592
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△290,000	—
株式の発行による収入	135,014	1,025,312
ストックオプションの行使による収入	—	239,875
新株予約権の発行による収入	6,600	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△148,385	1,265,187
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	165,803	1,577,947
現金及び現金同等物の期首残高	515,837	681,641
現金及び現金同等物の期末残高	681,641	2,259,589

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当事業年度より適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法へ変更しております。なお、当事業年度の営業利益、経常利益及び税引前当期純利益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前事業年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)及び当事業年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

当社の事業は、総合保証サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【関連情報】

前事業年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	保証サービス	ソリューションサービス	合計
外部顧客への売上高	1,815,685	835,042	2,650,728

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
大和ハウスフィナンシャル株式会社	814,938	総合保証サービス事業

当事業年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	保証サービス	ソリューションサービス	合計
外部顧客への売上高	1,547,778	1,165,367	2,713,146

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
大和ハウスフィナンシャル株式会社	1,102,353	総合保証サービス事業

(持分法損益等)

当社は関連会社を有しておりませんので、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
1株当たり純資産額	45.42円	186.35円
1株当たり当期純利益金額	65.07円	45.98円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	—	42.41円

- (注) 1. 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しますが、当社株式は非上場であり、期中平均株価を把握できないため記載しておりません。
2. 当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、新規上場日から当事業年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなし算定しております。
3. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益金額(千円)	524,066	409,174
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	524,066	409,174
普通株式の期中平均株式数(株)	8,054,160	8,898,750
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	750,154
(うち新株予約権(株))	—	750,154
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	第2回新株予約権 (新株予約権の数62個) 第3回新株予約権 (新株予約権の数10,995個)	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。